

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年1月10日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年1月10日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【陸側遮水壁 冷凍機(2B-5)の油中気体分離装置液面検出器の不具合について】 陸側遮水壁 冷凍機(2B-5)の油中気体分離装置液面検出器の異常を示す警報が発生。 冷凍機(2B-5)は停止中で異常がないことから、検出器の単品故障と推定。 冷凍機は30台あり、当該冷凍機が停止しても陸側遮水壁設備の運転には影響はない。 今後、修理予定。	GⅢ	1月2日
2	【雑固体廃棄物焼却設備 焼却炉(B)二次燃焼器バーナ(B)の不具合について】 雑固体廃棄物焼却設備 焼却炉(B)の停止中に、二次燃焼器バーナ(B)の異常を示す警報が発生。 当該バーナの電磁弁2台にシート漏えい※を確認。 今後、電磁弁の点検、修理予定。 なお、雑固体廃棄物焼却設備 焼却炉(B)は停止中のため、当該設備の運用に影響はない。 ※シート漏えい: 弁内部の隙間から配管内部に漏えいすること。	GⅢ	1月4日